

難易度
中級

情報分析手法

3日間

～生成AIも活用した分析設計・仮説構築とIPランドスケープ実践～

※本講座は座学研修です。講師によるPC操作のデモがあります。

講師	野崎 篤志 氏	株式会社イーパテント 代表取締役社長 知財情報コンサルタント	
日時	2026年10月22日(木)・23日(金)・30日(金) 各日13:30～16:30		

事業戦略、商品開発・R&D戦略の立案に活用する知財情報分析の基礎から、MS Excelによるパテントマップ作成、生成AIの実践的な活用までを学ぶ講座です。1日目は、分析設計、生成AIによる仮説構築・分析軸設定・分類展開、Excelによる基本分析を学びます。2日目は、新規事業開発を題材に、分析・可視化、生成AIによるマップの解釈・戦略提言、簡易分析アプリ作成を扱います。3日目は、任意提出の簡易分析レポートを講評するとともに、NotebookLMを用いた特許・特許以外の情報による簡易IPランドスケープや、情報分析を組織に定着させるポイントを解説します。

なお、MS Excelの基本的な操作方法については説明しません。生成AIとしては、ChatGPT・Claude・NotebookLMを利用する予定です（無料版を中心に、一部有料版のみ対応）。

【解説内容】（生成AIの進化に伴い修正する可能性があります）

- 1日目－分析設計と生成AIによる仮説構築－
 - －知財情報分析・IPランドスケープの基本
 - －情報分析のワークフローと分析設計
 - －生成AIによる仮説構築と分析軸設定・分類展開
 - －MS Excelを用いた基本分析
 - * データはJ-PlatPatを使用
- 2日目－新規事業開発を題材とした分析・可視化と生成AIによる解釈－
 - －新規事業開発における知財情報の活用
 - －実践的なパテントマップ作成
 - －生成AIによるマップの解釈と戦略提案・提言
 - －生成AIによる簡易分析アプリの自作

（3日目までに簡易分析レポート作成し提出：任意）

- 3日目－特許・特許以外の情報を統合した簡易IPランドスケープと組織定着－
 - －受講者作成レポートの講評
 - －生成AIを活用した分析レビュー
 - －NotebookLMによる簡易IPランドスケープ
 - －特許分析と特許以外の情報を統合する方法
 - －情報分析と生成AI活用を組織に定着させる
 - －まとめ・質疑応答

* 開示可能な受講者（匿名）の簡易分析レポートを例に解説。簡易分析レポート提出者全員へは後日講師からコメントをフィードバック

テキストはPDF、データはExcelで共有させていただきます

* データは講師が準備の上、配布（商用データベース）

◇企業や大学・研究開発機関、法律・特許事務所にて、先行技術調査等の特許調査の実務経験 2～5年の方々または「情報検索実務」を受講された方々に最適な講座です。



LIVE



ライブ配信だからその場で講師に質問可能 & アーカイブ配信も実施（各講義翌日から2週間）

・聞き逃しても安心！期間内はなんども。

・再生速度を変更可能！

受講料	(会員)38,250円(一般)45,000円(税込)	
申込	「発明推進協会 研修」で検索 http://www.jiii.or.jp/kenshu/chizaikenshu_tanki.html	
お問合せ先	(一社)発明推進協会 研修チーム TEL 03 3502 5439	

申込みページ
QRコード